

# きゅうしょく だより

2023年  
9月号

9月になりました。まだまだ残暑が厳しいですが、朝夕は少し涼しくなってきました。  
いよいよ実りの秋がやってきます。美味しいお芋やくだものがたくさん食べごろを迎えます。  
夏の暑さで疲れた体を、美味しい秋の味覚で整えましょう!

## 防災の日

内閣府は9月1日を「防災の日」、前後の1週間(8月30日から9月5日まで)を「防災週間」と制定しています。

今から100年前、1923年(大正12年)9月1日に発生した「関東大震災」が由来です。

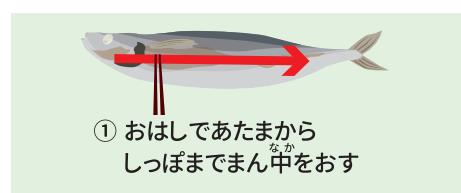
日本列島はその後も、地震だけでなく、豪雨や台風などによる大規模な災害に見舞われ続けています。

「防災の日」をきっかけに、親子で防災の絵本を読んだり防災グッズの中身を確認するなど、

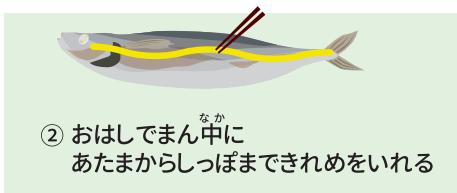
防災に対する意識を高め、災害に備えましょう。



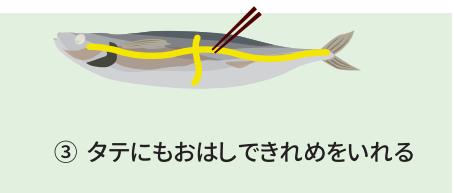
## 魚の上手な食べ方



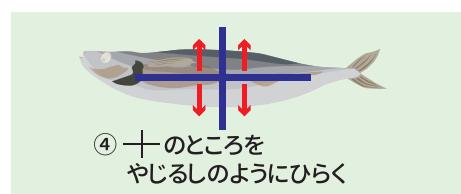
① おはしであたまから  
しっぽまでまん中をおす



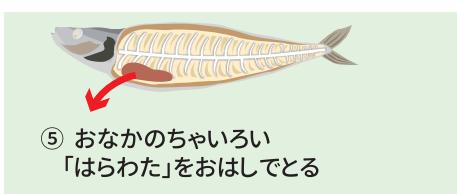
② おはしでまん中に  
あたまからしっぽまできれめをいれる



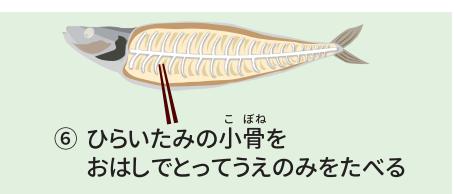
③ タテにもおはしきれめをいれる



④ 十のところを  
やじるしのようにひらく



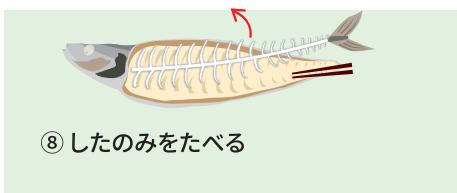
⑤ おなかのちやいろい  
「はらわた」をおはしでとる



⑥ ひらいたみの小骨を  
おはしてとつてうえのみをたべる



⑦ しっぽをもって  
ほねをはがす



⑧ したのみをたべる



じょうずにたべられました!

近年不漁が続いているが、新鮮で脂ののったさんまが手に入るときは、秋の味覚を味わいましょう



## キッズチャレンジ クイズ

おうちなど、建物の中にいるときに  
地震がきたら、まずはどうする?



1 走って外へ逃げる



2 いすに座ってじっとする



3 机の下にもぐる

モグちゃんと一緒に学ぼう! 子ども食育

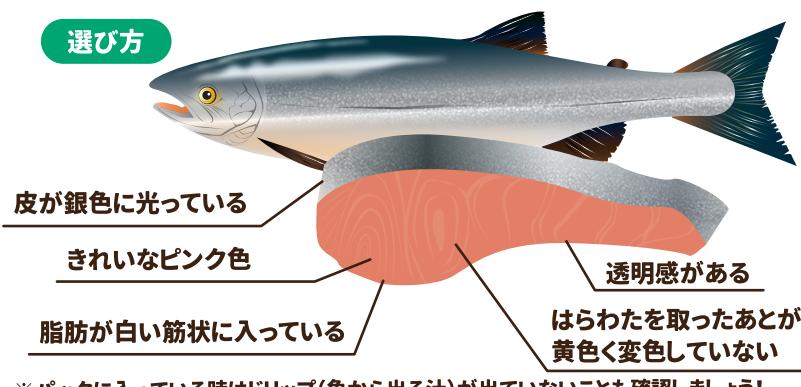


給食だよりの  
パックナンバーや  
食育ぬりえなど  
情報満載!



# きせつの食べ物探偵団♪ 「鮭」

## 選び方



\*パックに入っている時はドリップ(魚から出る汁)が出ていないことも確認しましょう!

## 栄養素

ビタミンD(カルシウムの吸収を促す)

## 豆知識

身のピンク色は、アスタキサンチンという色素によるもので、甲殻類のプランクトンを食べることで蓄積されます。エビやカニの殻、鯛や金目鯛の表皮の色もアスタキサンチンによるものです。



きせつの  
食べ物で  
料理

## 鮭のホイル蒸し

### 材料:2人分

|       |              |      |              |
|-------|--------------|------|--------------|
| 生鮭    | 160 g (2切れ)  | バター  | 5 g          |
| 塩     | 1 g (小さじ1/6) | タマネギ | 25 g (1/6個)  |
| 胡椒    | 少々           | エノキ  | 15 g (1/7袋強) |
| カツオ出汁 | 15ml (大さじ1)  | シメジ  | 15 g (1/7袋強) |
| 醤油    | 7 g (小さじ1強)  | 大葉   | 1 g (1枚)     |



- 1 生鮭に塩、胡椒をふり、カツオ出汁と醤油をふりかけ、冷蔵庫に10分程置いておく
- 2 アルミホイルを鮭1切れが包める大きさ2枚重ねにして広げ、バターを塗る
- 3 2のホイルに鮭をのせ、タマネギ(薄切り)、エノキ(根元を切る)、シメジ(小房に分ける)を重ねて、鮭を漬けこんでいた調味料を小さじ1杯(1人分あたり)かける
- 4 中身が漏れないように、アルミホイルで包む
- 5 フライパンに1cm程度水を張り、沸騰したら①を並べ、蓋をして弱火で10分ほど、鮭に火が通るまで蒸し焼きにし、刻んだ大葉を飾る

かんたん  
お月見  
レシピ

## きぬかづき

里芋の一部に皮のついた様子が、平安時代の女性の衣装「衣被ぎ(きぬかづき)」に似ていることからこの名前がつけられました。

### 材料:2人分

|      |                 |       |                |
|------|-----------------|-------|----------------|
| 里芋   | 240 g (8個)      | ゴマ(白) | 1.5 g (小さじ1/2) |
| 調味料A | 味噌(白) 6g (小さじ1) | ゴマ(黒) | 1.5 g (小さじ1/2) |
|      | 砂糖 2g (小さじ1/2強) |       |                |



- 1 里芋は泥を落とし、水を替えながらしっかりときれいに洗う
- 2 里芋の底を少し切り落として座りを良くし、里芋の下から1/3に包丁を入れてグルッと一周切れ目を入れる
- 3 蒸し器に水を張り、火にかけて蒸気が立ったら、2の里芋を入れ強火で10~15分蒸し、竹串がずっと刺さるくらい柔らかくなったら火を止める
- 4 【調味料A】を耐熱容器に入れて、600Wの電子レンジで10秒弱加熱してかき混ぜる(量が多い場合は砂糖が溶けるのを目安に調節する)
- 5 3の里芋の粗熱がとれたら、下部の皮が取れないように押さえながら、上部の皮を剥く
- 6 里芋に4の甘味噌をつけ、白ゴマと黒ゴマを合わせたものをまぶす

里芋に甘味噌をつけたり、ゴマをまぶす作業をお子様にやってもらいましょう。



**SHIDAX**

未来の子供たちのために  
© 2023 シダックス栄養士会

レシピ

シダックスの管理栄養士が監修した1週間分の献立を365日お届けします。  
お弁当にも活用できるおかずが満載!



公式  
サイト